

専門研修講座

複雑な生活背景を抱えた 発達障害の子どもへのチーム支援

講座概要

近年、少子高齢化が進展する中で、様々な社会生活上の困難を抱える人が増えています。発達障害、あるいは発達の偏りが見られる子どもの中にも、障害特有の行動特徴をもちながら、複雑な家庭状況・生活環境などの課題もあいまって、重篤な情緒・行動上の問題に発展するケースが報告されています。心理職は、こうした複合的な問題を有する子どもや家庭のために、多職種連携にも積極的になり、領域を超えた幅広い知識とその知識を実際に運用しうる専門的技術を身につける必要があるといえます。そこで、大石幸二先生に「複雑な生活背景を抱えた発達障害の子どもへのチーム支援」についてご講義いただきます。大石先生の講義、および事例検討を通して、明日からの心理臨床に活かせる知見を共有し、複雑な課題を解き明かして具体的な心理支援につなげるノウハウを学んでいただければと思います。

2024.12.1 Sat. 10-17

会場 ワイム貸会議室高田馬場 ルーム3C

〒169-0075

東京都新宿区高田馬場1-29-9

TDビル 3階、4階(受付3階)

参加費

(一般)5,000円

(大学院生)3,000円

定員

50名



受講案内

- 対象：公認心理師、臨床心理士、医師、教師、ソーシャルワーカー、看護師等、臨床心理・医学・教育・福祉等の分野の仕事に携わっている方、およびそれらの職業を志している大学院生。
 - * 臨床心理士資格更新および公認心理師テーマ別研修のポイントに申請予定。(大幅な遅刻・早退はポイント対象になりませんのでご了承ください。)
 - 当日体調不良でキャンセルの場合は手数料を引いた額を返金いたします。
 - 当日の事例検討におけるケース発表者を募集します。
- 事例提供の詳細については別紙を参照の上、受講申込と併せてお送りください。

申込方法

Googleフォームよりお申込みください。
<https://forms.gle/edJfAyrKJmkRHw4x7>



- ※申込期限：10月7日必着
- ※個人情報 は 本学規程に基づき、厳格に管理いたします。

講師紹介



立教大学現代心理学部
教授

大石 幸二先生

・大石先生より

1996年3月に筑波大学大学院心身障害学研究科博士課程を満退後、1999年4月より明星大学人文学部、2006年4月より立教大学現代心理学部で教鞭をとってきました。教育学部の出身であり、心理資格（公認心理師・臨床心理士・臨床発達心理士）のほか、教員免許状（幼稚園・小学校・中学校国語・養護学校）も取得しています。学部時代より、知的発達症や自閉スペクトラム症のある児童・思春期の子どもの適応促進に関する応用行動分析学的研究を進め、行動コンサルテーション、行動コミュニティ心理学、学校ソーシャルワークなどに展開しています。臨床経験は、1990年より長瀬総合療育研究所・下赤塚クリニック（言語治療士）を皮切りに、1993年より我孫子市身体障害者福祉センター（早期発達相談員）、1994年より足立区教育研究所（教育相談員）などで実務を積みました。専任教員となってからは、研修講師や巡回相談を担っています。近年では、青森県八戸市教育委員会・こころのケア事業（2008年4月～）と、鹿児島県保健福祉部こども総合療育センター・地域支援専門員育成事業（2018年4月～）に強く関与しています。